

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成25年7月4日 (2013.7.4)

【公開番号】特開2013-102179(P2013-102179A)

【公開日】平成25年5月23日 (2013.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2013-026

【出願番号】特願2012-286205(P2012-286205)

【国際特許分類】

H 0 1 L 31/04 (2006.01)

H 0 1 L 31/042 (2006.01)

H 0 1 M 2/20 (2006.01)

H 0 1 L 51/42 (2006.01)

H 0 1 M 14/00 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 31/04 S

H 0 1 L 31/04 C

H 0 1 M 2/20 A

H 0 1 L 31/04 D

H 0 1 L 31/04 Z

H 0 1 M 14/00 P

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月28日 (2013.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電極を備える第 1 光起電力セルと、

電極を備える第 2 光起電力セルと、該第 2 光起電力セルの該電極の一部分が前記第 1 光起電力セルの前記電極の一部分と重なって重なり領域を形成することと、

前記第 1 光起電力セルの前記電極と前記第 2 光起電力セルの前記電極を接続する相互接続とを備え、前記第 1 光起電力セルは、階段状構成で前記第 2 光起電力セルに接続される、モジュール。

【請求項 2】

前記相互接続は前記重なり領域内に配設される、請求項 1 に記載のモジュール。

【請求項 3】

前記相互接続は、前記第 1 光起電力セルの前記電極中に配設され、かつ前記第 2 光起電力セルの前記電極中に配設される、請求項 2 に記載のモジュール。

【請求項 4】

前記相互接続は、前記第 1 光起電力セルの前記電極中に配設され、かつ前記第 2 光起電力セルの前記電極中に配設される、請求項 1 に記載のモジュール。

【請求項 5】

前記第 1 光起電力セルの前記電極はカソードであり、前記第 2 光起電力セルの前記電極はカソードである、請求項 1 に記載のモジュール。

【請求項 6】

前記第 1 光起電力セルの前記電極はカソードであり、前記第 2 光起電力セルの前記電極は

アノードである、請求項 1 に記載のモジュール。

【請求項 7】

前記相互接続は金属ステッチである、請求項 1 に記載のモジュール。

【請求項 8】

前記相互接続は金属ステーブルである、請求項 1 に記載のモジュール。

【請求項 9】

前記相互接続は金属グロメットである、請求項 1 に記載のモジュール。

【請求項 10】

前記第 1 光起電力セルの前記電極と前記第 2 光起電力セルの前記電極とを接続する複数の相互接続を備える、請求項 1 に記載のモジュール。

【請求項 11】

前記第 1 および第 2 の光起電力セルは少なくとも 1 つの共通基板を共有する、請求項 1 に記載のモジュール。

【請求項 12】

電極を備える第 3 光起電力セルと、

第 2 相互接続とをさらに備え、

前記第 2 光起電力セルは第 2 電極を備え、前記第 2 は、前記第 2 光起電力セルの前記第 2 電極中に配設され、かつ前記第 3 光起電力セルの前記電極中に配設されることによって前記第 3 光起電力セルの前記電極と前記第 2 光起電力セルの前記第 2 電極とを接続する、請求項 1 に記載のモジュール。

【請求項 13】

前記第 1 光起電力セルの前記電極に取り付けられた導電性端子接点をさらに備える、請求項 1 に記載のモジュール。

【請求項 14】

前記導電性端子接点は金属テープである、請求項 13 に記載のモジュール。

【請求項 15】

前記導電性端子接点は、前記第 1 光起電力セルの前記電極に縫い合わされ、ステーブル留めされ、または鳩目留めされる、請求項 13 に記載のモジュール。